

〔長久手町業務評価票：平成18年度業務〕

課係NO・業務NO	-	総合計画	3節 4項 (2) 高齢者福祉施設の充実
担当課・係名	福祉の家課 管理係【問合せ・質問等の先(内線番号)64-6500番】		

業務の名称	福祉の家施設整備業務				
(1)根拠法令・条例	長久手町福祉の家条例				
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 30% (係の総業務量を100%とする) 職員延人数: 155.5人・日 (臨時雇用者延人数: 0人・日)				
(3)事業費 (人件費分を除く)	25,819千円 (平成18年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))				
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	0% (平成18年度実績)				
(5)業務期間	開始した年度	14年度	終了(予定)年度	年度	
(6)業務の概要(簡潔に箇条書きで記載)					
業務目的(達成目標)	町民に十分な施設サービスを提供すること。				
業務が対象とする住民(地域・層)	町民				
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	1 機械室維持補修工事 2 温泉・水井戸ポンプ取替工事 3 駐車場整備工事				
業務の実施結果 (平成18年度実績)	施設の維持管理業務を適切に運営するために年度毎には完了する				
	【業務結果の説明指標】				
	結果の説明指標	17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標
1	黄秋室維持補修工事(千円)	13,230	3,780	継続	不明
2	温泉・水井戸ポンプ取替工事(千円)		6,510	なし	
3	駐車場整備工事(千円)		17,640	なし	
4					
5					
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成18年度実績)	当初の目的が達成できた				
	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】				
	成果の説明指標	17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標
1	黄秋室維持補修工事(千円)	13,230	3,780	継続	不明
2	温泉・水井戸ポンプ取替工事(千円)		6,510	なし	
3	駐車場整備工事(千円)		17,640	なし	
4					
5					

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
・経年による施設設備の老朽化

(8)改善実績（過去3年間の実績）
・設備等補修工事

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	5点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	5点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	4点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	5点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	5点
		平均 4.7点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 (該当番号に○印)	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度と同じく、そのまま継続する。 2．見直して継続（業務の拡大） 3．見直して継続（業務の縮小） 4．見直して継続（方法の改善） 5．見直して継続（他業務と統合） 6．廃止する。 7．休止する。
評価理由	施設の老朽化に伴い、設備等の補修工事は毎年必要となってくるので、継続して実施する。

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
老朽化が進む施設設備を適切に維持・修繕しながら、町民の利用に供する。